

諸目遺跡他発掘調査概要

調査地 府宮かんがい排水事業裡井川地区に伴う発掘調査

1999.3

大阪府教育委員会

I. 調査に至る経過

泉佐野パイプライン敷設事業は、関西国際空港の関連地域整備事業の一つとして、大阪府環境農林水産部によって計画、実施されているものである。これは、農道などに用水管（パイプライン）を埋設し、農業用水を常時確保し、地域の農業振興に資するという役割を担っている。

今年度は、榎井幹線（調査対象1,200m）において諸目遺跡、榎井城跡、藤波遺跡、上之郷幹線（調査対象900m）において三軒屋遺跡、一の井幹線（調査対象600m）において八王子遺跡の発掘調査を実施した。

調査は、環境農林水産部の依頼を受けて、大阪府教育委員会文化財保護課調査第1係技師橋本高明を担当者として平成10年4月24日から平成11年3月31日まで実施した。

なお、本書の執筆、編集は橋本がおこなった。

II. 調査の概要

【榎井幹線の調査】

〔諸目遺跡の調査〕（図1・2；図版1）

上之郷郷田の集落内をとる市道内にパイプラインを埋設する際に、幅1.6m、深さ1.8mまで調査を実施した。

調査地は、諸目遺跡の南端に位置する。層序は、市道の盛土（1m程度）直下は、攪乱層が約1m続くと、その下は灰色砂礫層と黄灰色シルト層の互層となる。遺跡の南を流れる榎井川の氾濫源にあたるものと思われる。

遺構・遺物は、確認できなかった。

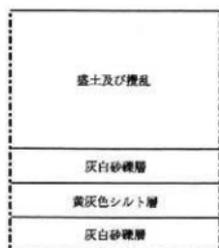


図1 層序



図2 諸目遺跡・榎井城跡・藤波遺跡周辺遺跡分布図

〔榎井城跡の調査〕（図2・3；図版1）

榎井の集落の東端を南北にはしる農道内にパイプラインを埋設する際に、幅2m、深さ1.5mまで調査を実施した。盛土および旧耕土の直下に淡黄灰色粘質土（近世水田層、厚さ20cm）、赤褐色粘土（厚さ80cm以上）と続く。赤褐色粘土は比較的安定しているが、遺構・遺物は確認されなかった。

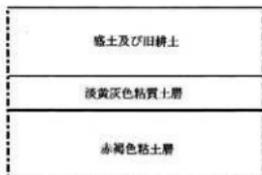


図3 層序

〔藤波遺跡の調査〕（図2・4；図版2）

榎井の集落の北側を東西にはしる市道内にパイプラインを埋設する際に、幅1.6m、深さ1.5mまで調査を実施した。大半は、市道工事によるコンクリート擁壁によって攪乱されていた部分的に残存する層位をみると、GL-0.4~0.8mまで青灰色シルト層、その直下に青灰色砂層が厚さ20~30cmでみられる。共に流水堆積の可能性が高い。無遺物である。GL-1mで黄色粘土層（地山）になるが、遺構は認められない。

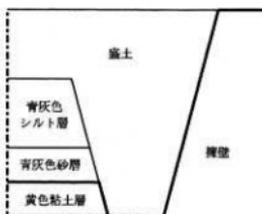


図4 層序

〔上之郷幹線の調査〕

〔三軒屋遺跡の調査〕（図5・6；図版3）

九踏池の南の農道内にパイプラインを埋設する際に、幅2m、深さ1.5mまで調査を実施した。盛土および旧耕土の直下に黄灰色粘質土（厚さ20~30cm）がみられ、近世の耕作土と思われる。遺物は、土師器の細片が極少量出土したが、正確な時期は不明である。その直下は、灰色砂礫層と青灰色シルト層の互層となっており、湧水もはげしい。おそらく九踏池から榎井川に向かう埋積谷であろう。遺物は出土しなかった。

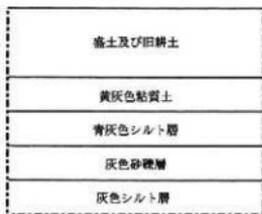


図5 層序



図6 三軒屋遺跡周辺遺跡分布図

【一の井幹線の調査】

〔八王子遺跡の調査〕（図7・8；図版3）

遺跡の南端の市道内にパイプライン埋設する際に実施する調査であったが、交通量も多く、付近の地形をみると斜面をカットして道路を設置しており、すでに遺跡が破壊されていることが予想されたため、事前に3ヶ所のグリット（1×1.5m）を設置し、調査した。

道路のアスファルト、路床を除去すると黄褐色砂礫層がみられた。非常に堅く段丘礫層と思われる。遺構・遺物は認められなかったため、調査は終了とした。

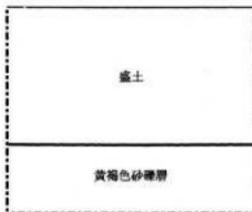


図7 層序



図8 八王子遺跡周辺遺跡分布図

III. 調査の成果

今回の調査において基本的には、遺構も遺物も確認することはできなかった。ただ各遺跡の土層の堆積状況を観察することによって、遺跡の微地形や立地を理解する資料を得ることができたといえる。

諸日遺跡、樫井城跡は樫井川右岸に位置する遺跡であるが、樫井川によって形成された自然堤防上に立地するものと思われる。現在の上之郷郷田や樫井の集落も自然堤防上に立地する。

藤波遺跡は、調査地点が市道建設時に破壊されていたものの部分的に確認した黄色粘土層は洪積段丘面の上部堆積層であろう。洪水層がみられるが、地盤は安定している。

三軒屋遺跡の中央付近に九踏池から樫井川に向かうほぼ東西方向の埋積谷を確認したことは、今後三軒屋遺跡の集落構成を考える上で貴重な資料を得たといえる。

最後に今回の調査にあたって、大阪府泉州農と緑の総合事務所および地元の皆様のご協力とご理解に記して感謝します。



泉佐野市上之郷上空から北を望む



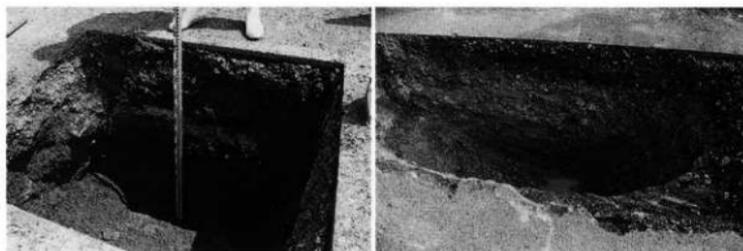
諸目遺跡



樫井城跡



樫井城跡



藤波遺跡

八王寺遺跡



三軒屋遺跡



三軒屋遺跡

報 告 書 抄 録

ふりがな	もろめいせきはくつちょうさがいよう
書名	諸日遺跡他発掘調査概要
副書名	府宮かんがい排水事業に伴う発掘調査
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	橋本高明
編集機関	大阪府教育委員会 文化財保護課
所在地	〒540-8571 大阪市中央区大手前2丁目 ☎06(6941)0351
発行年月日	1999年3月31日

所収遺跡名	所在地	コード		北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
諸日遺跡 諸日遺跡	泉佐野市 郷田	27213	8	34°22′45″	135°18′32″	1998年 4月24日～	120㎡	府宮かんがい排水事業
榎井城跡 榎井城跡	榎井		27	34°22′45″	135°18′11″	1999年 3月31日	100㎡	
藤波遺跡 藤波遺跡	榎井		33	34°22′52″	135°18′06″		20㎡	
三軒屋遺跡 三軒屋遺跡	上之郷		13	34°22′25″	135°19′13″		90㎡	
八王子遺跡 八王子遺跡	日根野		69	34°22′18″	135°20′51″		4㎡	

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
諸日遺跡	集落遺跡	中世			
榎井城跡		中世			
藤波遺跡		中世			
三軒屋遺跡		弥生			
八王子遺跡		中世			

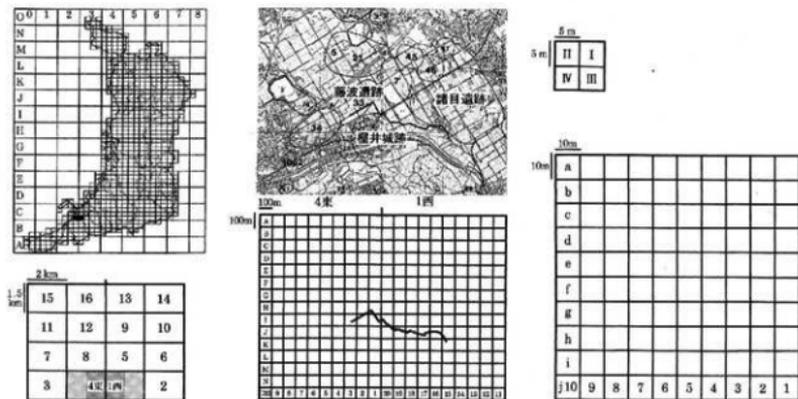


図9 諸日・藤波遺跡・榎井城跡地区割表示図